



学校だより

令和5年5月31日 6月号 岩国市立岩国小学校



運動会で身につけた「力」

校長 大野 元良



好天に恵まれた5月27日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更になったことをふまえ、4年ぶりに全校児童が運動場に集合して、運動会を開催しました。半日日程ではありましたが、盛大な会となりました。

本年度は、練習期間中も天気の心配をすることが少なく、計画的に事前の練習に取り組むことができました。その間、学年に応じて、そして一人ひとりが目標を設定して、その達成への手ごたえを感じ、認め合う様子がしっかりと伝わってきました。当日は、緊張感の中にも一生懸命に競技や演技に取り組む子どもたちの姿、そして集団で一つのことを成し遂げた様子は、壮観で美しく実に感動的なものでした。また、他学年の演技に対して、自然と拍手や声援を送る児童の姿に感激しました。ご観覧いただいたご来賓、保護者・地域の皆様には、子どもたちに対して温かいご声援を賜り、心から感謝しております。また、会場の片づけにご協力いただいた皆様には、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

運動会で身につけた「力」は・・・。「目標を掲げ努力する力」「達成感を味わう心」「他者を認め協調する気持ち」「表現力」「忍耐力」「体力」など様々であります。いずれも大切にしたいと考えている『にこにこ・わくわく・どんどん』に関連付くものです。数値等で表現することの難しい「非認知能力」の涵養につながるものが多く含まれており、これらは「生きる力」を身につけるために、とても大切な資質だと捉えています。1学期も後半を迎えます。今後の学校生活で、しっかりと生かし伸ばしていきたいと考えています。



避難訓練

5月8日に避難訓練を行いました。今年度に入って初めて、全校児童が校庭に避難する訓練となりました。年度が替わり、新しい教室からの避難経路を確認したことで、これからは安全に避難できるように訓練していきます。今回は地震の想定でしたが、今後も様々なケースを想定した訓練を行います。



浄水場見学

5月9日に4年生が浄水場見学に行きました。水道水ができるまでの過程を勉強。水のにごりを取る池を覗きこんだり、ろ過機の上からきれいになった水を確認したりしました。児童は「どのようにして飲み水ができるか分かりました。これからは大切にさせていただきます」と話していました。



まちたんけん

2年生は生活科の授業で、「まちたんけん」に行きました。学校の周辺にある施設やお店、公園などを見てきました。

先生の説明に耳を傾けながら、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々への理解を深めることができました。

